

## 盛況！備えるフェスタで自衛隊カレー



カレー配付の様子



缶バッジ作成コーナーに参加の親子



災害パネル等の展示

川崎地区隊は、「二人一人の防災意識が高まっている今、多くの方に自衛隊の任務と有用性を認識してもらえよう、引き続き積極的に広報活動を行っていききたい」としている。

また、調理展示では、防災イベントであるため、アルファ米と常温保存で買い置きもできる大豆ミートを使用したカレーを提供したが、来場者が口を揃えて「おいしい」と喜んでくれ、用意した300食のカレーが30分でなくなるほどの大盛況となった。

自衛隊ブースでは、年頭に発生した能登半島地震での災害派遣の映像に、多くの来場者が足を止めて真剣に見入りながら、「身近にこんな災害が起きるとは考えていなかったと思う。自衛隊さんも助けてくれるけど、自分でも防災を考えたい」と話す方もいた。

自衛隊神奈川地方協力本部川崎地区隊（地区隊長 宮城 英明2陸尉）は、令和6年2月17日（土）、川崎市にある大型商業施設「ラゾーナ川崎」で行われた防災イベント「備えるフェスタ2024」に参加し、広報ブースを出展したほか、偵察用バイクや高機動車の展示、野外炊具2号改と水トレーラーを使ったカレーの調理展示などを実施した。



装備品コーナーにて